官報

第三千三十一號

明治二十六年八月五日　土曜日

內閣官報局

○省令

文部省令第十一號

高等師範學校及女子高等師範學校ニ於テ生徒ノ缺員ヲ臨時補充スル必要アルトキハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ明治十九年文部省令第十八號高等師範學校生徒募集規則第一條乃至第二條ノ規程ニ依ラス學力年齡當該學級ニ相當ノ資格アル者ヲ募集シ試驗ノ上入學セシムルコトヲ得

明治二十六年八月五日

文部大臣　井上毅

文部省令第十一號參照

文部省令第十八號高等師範學校生徒募集規則（明治十九年十月十四日）抄錄

第一條　高等師範學校男女生徒ハ府縣知事之ヲ選拔シ高等師範學校長其中ニ就キ選拔スルモノトス

第二條　高等師範學校ノ男生徒ハ尋常師範學校ヲ卒業シタルモノヨリ選拔シ女生徒ハ尋常師範學校ノ二箇年ノ課程ヲ終リタルモノ若クハ之ニ均シキ學力竝資格ヲ有スルモノヨリ選拔スヘシ

第三條　高等師範學校ノ男女生徒ハ每年一度之ヲ募集シ其期日及員數ハ其都度高等師範學校ヨリ府縣ニ通知スヘシ

○告示

司法省告示第三十六號

山形地方裁判所管內長井區裁判所ニ於テ本月十一日ヨリ民事裁判事務ヲ取扱フ

明治二十六年八月五日　司法大臣　芳川顯正

○辭令

依願免本官（八月四日內閣）

海軍二等兵曹　中島未吉

法期西共和國政府ヨリ贈與シタル銀製名譽二等記章ヲ受領及ヒ佩用スルヲ允許ス（七月五日賞勳局）

內務省試補ヲ命ス　司法官試補　森正隆

年俸五百圓下賜　內務省試補　森正隆

警保局勤務ヲ命ス　內務省試補　森正隆

判事　木暮祐順

內務省試補ヲ命ス　內務省試補　馬淵銳太郎

年俸五百圓下賜　內務省試補　馬淵銳太郎

社寺局勤務ヲ命ス　內務省試補　井上友一

內務省試補ヲ命ス　內務省試補　井上友一

年俸五百圓下賜　內務省試補　井上友一

縣治局勤務ヲ命ス（以上八月四日內務省）　內務省試補　兒玉源太郎

御用有之青森及秋田地方ヘ被差遣（八月三日陸軍省）　陸軍次官　廣中俊寶

賜一等給　陸軍步兵大尉　田中種光

（各通）　陸軍一等獸醫　山根道章

陸軍一等獸醫　和智豐秀

賜乙俸

賜丙俸（以上八月四日同）　陸軍一等獸醫　近木濬吾

免本職竝兼職補米國公使館附　海軍軍令部第二局員兼海軍技術會議員海軍大尉　宮岡直記

歸朝被仰付（以上八月二日海軍省）　米國公使館附海軍大尉　中村靜嘉

遞信省傭　ウヰルリアム、ヘンリー、ストラン

左ノ郵便電信局ヘ出張ヲ命ス（八月三日遞信省）

神戸・長崎

二級下俸下賜（七月二十九日島根縣）　島根縣尋常師範學校敎諭　小濱宗介

○宮廷錄事

○皇族發著

威仁親王殿下ハ曩ニ職務ヲ以テ航海中ノ處一昨三日歸京ノ上直ニ神奈川縣下三浦郡ヘ旅行アラセラレ、邦芳王殿下ハ一昨三日出發京都地方ヘ旅行アラセラレ、榮子女王竝ニ素子女王兩殿下ハ今五日出發栃木縣下日光ヘ旅行アラセラル

○彙報

○官廳事項

○官吏發著

陸軍大學校雇敎師李國參謀少佐男爵ダルートシュライベルハ地理實視トシテ馬關小倉博多熊本及佐世保地方ヘ出張ノ處一昨三日歸京セリ

本文

第 3031 号

第 3031 号 本文

第3031号 本文

第 3031 号 本文

銅器類　本品モ亦日本ヨリノ直輸入高ハ太タ僅少ナリ然レトモ香港ヲ經テ入港シタル高少カラサレハ左ニ掲ク

二十五年銅器輸入高

日本ヨリ	一九〇
香港ヨリ	一六九、四二七
爪哇ヨリ	一八、八三三
印度ヨリ	三、九二六
輸入總計	二二八、七七四

二十五年同輸出高

佛領印度支那ヘ	一、八〇五
ペリーヘ	四六、九七二
暹羅ヘ	二、八〇六
緬甸ヘ	三、三九五
輸出總計	一〇五、一五〇

乾鹹魚類　本品ハ本年ノ總輸入高ヲ減シタルノミナラス日本ノ直輸ハ皆無ナリ左表ノ如シ

輸入高	二十四年	二十五年
日本ヨリ	八八〇	―
香港ヨリ	五四六、二二五	四一四、五四三
佛領印度支那ヨリ	一、二七五、一四三	一、二八四、五五一
暹羅	八二六、一八八	六六七、九五四
輸入總計	三、八〇〇、九二八	三、五七三、六三八

輸出高	二十四年	二十五年
爪哇ヘ	一、六八二、三二一	一、八〇三、七八九
緬甸ヘ	一、一三三、三七二	八三七、五九〇
スマトラヘ	三四〇、一一〇	二三九、〇二〇
支那ヘ	一二二、二七一	一〇一、四二二
輸出總計	三、九〇八、三〇八	三、五七三、六三八

右ハ明治二十五年中日本貨物ノ當植民地ニ輸入シテ一歴ノ商況ヲ覩シタル大要ナリ此外今後ニ望アル日本輸入品ニシテ已ニ商路ヲ開キシモノヲ擧クレハ左ノ如シ

蜜蠟　ハ二十三年中輸入高九千八百三十弗ナリシモ二十四年ハ大ニ減シテ二百二十五弗本年ハ少シク增シテ二千百弗香港ヨリノ輸入高ハ本年二万六千三百六十三弗ナリ

綿布類　ハ色染品ニ於テ二十四年中二千弗ノ輸入アリシモ二十五年ハ皆無香港ヨリノ輸入品ハ僅ニ四千八百十弗ニ過キス

木綿手拭類　ハ二十四年中五百九十弗ノ輸入アリシモ本年ハ僅ニ二百十弗香港ヨリ千九百十弗ニ過キス

鐵器刄物類　ハ二十四年中ノ輸入千百弗ナリシニ本年ハ三千四百三十弗ニ達シ香港ヨリハ僅ニ二百弗ナリシ

菜油　ハ二十四年中千二百三十三弗ナリシニ本年ハ七千四百四十三弗ニ上リ香港ヨリハ僅ニ千餘弗ナリ

食品類　ハ二十四年中千九百四弗ナリシニ本年ハ下リテ千五百七十五弗ニ止リ香港ヨリノ輸入高ハ專ラ支那品ヲ混シテ五十一万五千五百七十一弗ナリシ

蠟燭　ハ二十四年中四千三十八弗ナリシカ本年ハ四千八百七十弗ニシテ稍々增加ヲ覩シ而シテ香港ヨリノ輸入高ハ支那蠟燭多キヲ以テ一万四百八弗ナリ

書籍類　ハ二十四年中千四百三十五弗ニシテ本年ハ千七百十弗ナリ

「セメント」ハ二十四年中百弗ノ直輸入アリ本年ハ皆無ナリ然レトモ香港ヨリハ凡ソ八百餘弗ヲ輸入セリ

○外報

獨逸

○新選擧ノ結果　獨逸選擧區ノ總數三百九十七區ニ於ケル選擧ノ結果ハ既ニ判然セシモ數多ノ候補者ハ選擧ニ先チ陸軍議案ニ對スル各自ノ決心ヲ表示セサルヲ以テ同議案ニ就キ可否ヲ決スルニ方リ之ニ對スル各派議員ノ贊成者及反對者ノ數ハ幾何ナリヤ今日ニ於テモ尙ホ之ヲ詳ニスルヲ得ス加フルニ五箇所ノ選擧區ニ於テハ正當ナラサル選擧アリタリトノ爭論起レルカ如キ事情アリ今五箇所ノ選擧區ニ於ケル選擧ノ結果ヲ以テ確定ノモノト假定シ代議士總數三百九十七人ヲ黨派ニ依リ區別スレハ中央黨八十二人、社會民主黨四十五人、保守黨七十七人、自由保守黨二十五人、「ナチョナルリベラル」黨五十二人、「ウヰルフェン」黨八人、「エルザス」黨十二人、「アンチセミット」黨十七人、自由國民黨二十三人、聯合自由黨十二人、波蘭黨十九人、獨立「クレリカール」黨十一人、巴華里農民黨二人、南獨逸民主黨十一人、丁抹黨一人ナリ右三百九十七人ノ內陸軍議案贊成者ハ百九十九人、其反對者ハ百八十五人アルヘキモ殘リ十三人ハ不分明ナリ又北獨逸普通新聞ノ計算ニ據レハ贊成者ハ二百五人ニシテ反對者ハ百九十一人ナルヘシト云フ　六月二十八日伯林發電報（去月八日紐育スターツ、ツァイツンク）

○印度造幣局銀貨無制限鑄造停止ノ影響

去月二十七日ノ香港「デイリー、プレッス」ニ倫敦及シドニー發諸電報ヲ列載シ以テ印度造幣局カ銀貨ノ無制限鑄造ヲ停止シタル影響ノ一斑ヲ明ニセリ今右諸電報ヲ譯出スルコト左ノ如シ

印度政府カ銀貨ニ關シ決行シタル政策ノ結果トシテ支那ノ貿易或ハ大ニ紊亂スヘシトテ之ヲ憂フル者多シ

又右政策ノ結果トシテ紐育ノ銀證券類ハ益々下落シ株式取引所ノ紛擾愈々甚シキヲ致セリ（六月二十九日倫敦發電報）

銀市場ノ動搖ハ株式取引所全體ノ氣勢ヲ挫ケリ（同日後報）

銀價ノ下落セルタメ伯林取引所ハ大ニ其氣勢ヲ挫キ殆ト恐慌ニ近キ有樣ヲ呈セリ巴里取引所モ亦影響ヲ受ケテ取引頗ル不活潑ナリ

北米合衆國コロラードー州デンヴァルノ重立チタル產銀業者等ハ同業者ノ會議ヲ開キ銀貨暴落ノタメ銀坑ノ採掘ヲ停止スルコトノ利害ヲ討究シ居レリ

又同國セント、ルーイスノ鎔銀所ハ停業セリ

去ル月曜日以來紐育ノ銀價ハ一「オンス」ニ附キ十片ヲ下落シデンヴァルノ鎔銀業者等ハ過ル一週間ニ五十万磅ヲ損失セリト云フ

倫敦ノ銀相場ハ一「オンス」ニ附キ二志六片ニ下落セリ

「コントワー、リヨン、アーレマンド」ハ銀價下落ノタメ支拂ヲ停止セリ（同月三十日倫敦發電報）

コロラードーノ鑛山所有主ハ同州ニ於ケル銀坑ヲ盡ク閉坑スルコトニ決セシカ之カタメニ活路ヲ失ヒタル坑夫ハ三万人ニ達スヘシト云フ

智利ノ諸銀坑モ「ワンチャカ」坑ヲ除ク外ハ總テ閉坑セントスル模樣アリ（同日後報）

銀貨暴落ノ報一タヒシドニーニ達スルヤ株式取引所ノ紛擾一方ナラス銀株券ハ殆ト取引スルコト能ハス

又六月二十八日ブロークン、ヒル發電報ニ據レハ若シ銀價引續キ下落セハ少クモ三銀坑ハ其採掘ヲ停止スヘシト云フ（同月三十日シドニー發電報）

（一〇）

○觀象

○全國氣象　八月四日

區	測候所	氣壓 前日午後十時	氣壓 本日午前六時	氣壓 本日午後二時	氣壓 變化	氣溫 前日午後十時	氣溫 本日午前六時	氣溫 本日午後二時	氣溫 變化	氣溫 前日最高	氣溫 本日最低	雨雪量 前日午後十時	雨雪量 本日午前六時	雨雪量 本日午後二時	天氣 前日午後十時	天氣 本日午前六時	天氣 本日午後二時
一	鹿兒島	七五五・三	七五五・二	七五五・二	⊕一・〇	二四・九	二五・三	三一・七	⊕〇・五	三一・四	二四・六	―	四	―	快晴	曇	曇
	宮崎	七五五・二	七五五・三	七五四・七	⊕〇・八	二七・一	二四・〇	三四・九	⊕三・九	三二・八	二三・九	―	―	―	快晴	快晴	晴
	高知	七五五・四	七五五・七	七五五・五	⊕一・三	二五・〇	二三・七	二九・三	〇・〇	三〇・三	二三・五	一八	一九	―	雨	快晴	曇
	德島	七五四・七	七五五・二	七五四・三	⊕〇・四	二七・一	二三・五	三二・九	⊕三・六	三一・九	二四・五	―	―	―	快晴	快晴	快晴
	和歌山	七五五・四	七五五・六	七五五・〇	⊕一・二	二七・〇	二四・七	三三・一	⊕一・五	三三・三	二四・三	―	―	―	晴	晴	晴
二	大分	七五三・九	七五四・二	七五三・四	⊕〇・七	二五・四	二三・四	三三・六	⊕二・九	三二・六	二三・九	―	―	―	快晴	快晴	曇
	山口	七五三・九	七五四・三	七五三・三	⊕〇・四	二四・二	二三・四	三〇・九	⊕五・七	二九・八	二三・七	一	―	―	曇	曇	晴
	廣島	七五四・三	七五四・七	七五四・〇	⊕一・〇	二五・八	二四・二	三一・七	⊕一・三	三〇・九	二三・七	―	―	―	曇	曇	快晴
	松山	七五四・六	七五五・三	七五四・二	⊕〇・六	二五・七	二三・六	三三・三	⊕二・二	三四・二	二三・八	―	―	―	快晴	晴	[illegible]
	多度津	七五四・六	七五四・八	七五三・九	⊕一・三	二六・六	二四・九	三三・七	⊕二・三	三二・四	二四・四	一	一	―	曇	快晴	晴
	岡山	七五四・六	七五五・〇	七五四・三	⊕一・二	二六・三	二四・四	三三・三	⊕一・六	三三・五	二三・九	―	―	―	曇	曇	快晴
	大阪	七五五・九	七五五・八	七五五・一	⊕一・一	二七・二	二五・〇	三三・九	⊕〇・五	三四・六	二四・六	―	―	―	雨	快晴	快晴
	京都	七五五・六	七五五・九	七五四・七	⊕一・〇	二四・八	二三・九	三三・三	⊕〇・八	三三・二	二三・九	二	二	―	曇	晴	晴
三	熊本	七五四・七	七五四・七	七五四・一	⊕〇・五	二六・六	二四・七	三二・九	⊕四・六	二九・六	二三・九	三	―	一	曇	曇	晴
	佐賀	七五二・九	七五三・九	七五三・六	⊕〇・二	二六・〇	二五・六	三〇・三	⊕四・六	二八・七	二四・二	―	―	一	快晴	晴	曇
	長崎	七五四・三	七五四・三	七五四・二	⊕一・〇	二七・〇	二七・一	二九・七	⊕〇・三	三一・二	二三・九	―	―	―	晴	曇	雨
	福岡	七五三・三	七五三・三	七五二・九	⊕〇・一	二六・〇	二五・三	三三・六	⊕五・〇	三一・八	二六・六	―	―	―	快晴	晴	晴
	嚴原	七五三・二	七五三・〇	七五二・六	⊕〇・三	二七・八	二七・九	二九・八	⊕〇・六	三一・二	二四・三	―	四	―	晴	曇	曇
	赤間關	七五三・七	七五四・〇	七五三・〇	⊕〇・三	二五・二	二四・九	三一・七	⊕四・一	三一・一	二六・一	―	―	―	快晴	晴	曇
	濱田	七五三・三	七五三・四	七五二・五	⊕〇・四	二八・六	二三・七	三二・九	⊖〇・七	三四・二	二三・三	―	―	―	曇	快晴	晴
	境	七五三・四	七五三・六	七五三・〇	⊕一・〇	二七・四	二六・一	三三・四	⊖〇・七	三五・六	二四・四	―	―	―	曇	曇	[illegible]
四	津	七五六・四	七五六・五	七五六・〇	⊕〇・七	二五・二	二三・六	二七・一	⊖〇・六	二八・九	二三・四	―	一七	一七	曇	雨	晴
	名古屋	七五六・八	七五六・六	七五六・三	⊕一・一	二五・四	二四・三	三〇・〇	⊖二・〇	三三・四	二五・一	―	―	四	快晴	曇	曇
	岐阜	七五六・七	七五六・五	七五六・二	⊕一・三	二六・一	二三・九	二七・二	⊖五・〇	三三・一	二三・二	―	一	二	曇	雨	曇
	濱松	七五七・八	七五七・六	七五七・四	⊕〇・八	二四・八	二三・七	三〇・六	⊖〇・一	三三・八	二四・六	―	―	―	快晴	晴	曇
	沼津	七五八・二	七五八・五	七五七・二	⊕〇・二	二四・三	二三・六	三一・八	⊕二・六	三一・一	二三・三	―	一	―	曇	雨	曇
	東京	七五八・八	七五八・七	七五七・四	⊖〇・六	二三・八	二三・一	二八・八	⊕二・九	二六・八	二三・四	一	―	―	曇	曇	晴
	宇都宮	七五九・三	七五九・〇	七五七・六	⊖〇・六	二〇・七	二〇・三	二六・五	⊕三・〇	二四・四	二〇・三	―	―	―	雨	曇	雨
	銚子	七五九・一	七五九・二	七五八・五	⊕〇・二	二三・六	二四・五	二六・九	⊕一・〇	二七・七	二三・四	―	―	―	曇	晴	雨
五	金澤	七五四・九	七五五・一	七五四・七	⊕〇・九	二五・五	二四・〇	三三・七	⊕一・二	三三・八	二三・四	―	―	―	快晴	曇	晴
	伏木	七五四・五	七五四・九	七五四・三	⊕〇・三	二四・二	二三・八	三三・五	⊕六・六	二七・一	二三・二	―	―	―	快晴	曇	曇
	長野	七五六・五	七五六・八	七五四・二	⊕〇・五	二三・八	二三・六	三一・二	⊕〇・八	三二・八	二三・二	―	―	―	曇	晴	曇
	新潟	七五五・三	七五五・六	七五五・一	⊕〇・二	二三・八	二二・八	三三・五	⊕三・二	三一・二	二三・〇	―	―	―	快晴	雨	[illegible]
	山形	七五八・二	七五八・四	七五五・九	⊖一・〇	二〇・〇	一七・四	二九・〇	⊕三・四	二五・六	一五・八	―	―	―	晴	曇	[illegible]
	秋田	七五六・七	七五六・七	七五五・八	⊖〇・三	一九・四	一九・五	二八・五	⊕二・四	二六・六	一七・五	―	―	―	快晴	晴	晴
六	福島	七五九・四	七五八・九	七五七・二	⊖一・四	一八・三	一八・六	二四・八	⊕三・六	二一・九	一八・三	―	一	―	雨	雨	曇
	石巻	七五九・八	七五九・一	七五八・〇	⊖一・一	一八・七	一八・一	二三・二	⊕二・九	二一・三	一七・二	―	―	―	[illegible]	雨	曇
	宮古	七六〇・九	七五九・八	七五八・一	⊖二・四	一七・一	一七・八	二四・九	⊕六・一	一九・三	一六・六	―	―	―	曇	曇	晴
七	青森	七五七・九	七五七・五	七五六・六	⊖一・一	一八・二	一六・二	二四・三	⊕〇・八	二五・二	一四・五	―	―	―	曇	快晴	晴
	函館	七五九・八	七五八・五	七五八・〇	⊖一・四	一六・六	一七・六	二一・五	⊕二・七	一九・六	一五・五	―	―	―	曇	曇	曇
	壽都	七五八・四	七五六・七	七五六・二	⊖二・三	一五・〇	一五・三	一六・六	⊖〇・六	一七・八	一三・九	―	四	―	曇	曇	曇
	札幌	七五九・〇	七五七・九	七五六・八	⊖二・二	一三・八	一四・五	一九・二	⊖〇・五	二〇・五	一三・六	―	―	―	曇	晴	曇
	網走	七六〇・四	七五九・六	七五七・〇	⊖三・一	一〇・六	一三・〇	二一・六	⊕六・七	一六・一	八・五	―	―	―	晴	快晴	晴
	根室	七六二・七	七六二・三	七六〇・九	⊖一・二	八・九	一二・二	一五・八	⊕三・八	一三・九	一〇・一	―	―	―	曇	曇	曇
	釧路	七六一・六	七六一・九	七六〇・五	⊖〇・二	一〇・二	一二・〇	一七・二	⊖〇・九	一九・二	一〇・二	―	―	―	曇	曇	曇
區外	釜山	七五二・四	七五二・七	七五一・八	⊖〇・一	二六・七	二六・七	二六・七	⊖〇・八	二七・五	二六・七	―	―	―	曇	晴	曇

（氣壓ハ粍ヲ以テ示シ變化ハ二十四時間ニ係ル　氣溫ハ攝氏ヲ以テ示シ變化ハ二十四時間ニ係ル氷點下ハ百ヲ加フ　雨雪量ハ粍ヲ以テ八時間ノ量ヲ示ス）

本日午前十時（地方時）

測候所	氣壓	變化	風向	風力	雨量	溫度
浦潮港	―	―	―	―	―	―
上海	―	―	―	―	―	―
厦門	―	―	―	―	―	―
香港	―	―	―	―	―	―
馬尼剌	―	―	―	―	―	―

○全國氣象摘要　八月三日午後十時　晴雨計ハ概ネ上昇シテ其最低示度七百五十二粍ハ尙ホ日本海ノ南部ニ、最高度七百六十三粍ハ根室ニアリ○南又ハ東方ノ風吹キ少雨降リテ高知ニ十八粍ノ量アリ○溫度ハ濱田ノ二十九度ヨリ根室ノ九度ニ及ヘリ◎八月四日午前六時　低部位ハ依然トシテ日本海ノ南部ニアリテ晴雨計ハ朝鮮海峽ニ七百五十三粍、根室ニ七百六十二粍ナリ○南又ハ東方ノ風吹キ一部晴天ナレトモ所々ニ雨降リテ高知ハ十九粍、津ハ十七粍ノ量アリ○嚴原ハ溫度二十八度、北海道ノ東部ハ十二度ヲ報セリ◎八月四日午後二時　晴雨計ハ微ニ變化シテ釜山ハ最低度七百五十二粍、根室ハ最高度七百六十一粍ヲ示セリ○南又ハ東方ノ風吹キ一部晴天ナレトモ南部ハ雨降レル所アリテ津ニ十七粍ノ量アリ○溫度ハ宮崎ニ三十五度、根室ニ十六度ナリ（中央氣象臺）

○全國天氣豫報　八月五日分　自八月四日午後六時　至八月五日午後六時

（一ヨリ七）南又ハ東ノ風、概ネ晴レ但シ雨模樣ノ所アリ

○東京地方天氣豫報　八月五日分　自八月四日午後六時　至八月五日午後六時

南ノ風、晴レ

○暴風警報　八月四日午後三時五十分三、五區ノ沿海ヲ警戒シ七區沿海ノ警戒ヲ繼ク

○地震報告　石巻外六箇所ノ地震報告ハ左ノ如シ

石巻	八月三日	午後零時十五分三十秒	弱
福島	同	零時十七分〇四秒	微
青森	同	零時十九分〇秒	同
石巻	同	四時五十九分五秒	同
多度津	同	八時〇五分五十秒	同
宮崎	同	八時〇六分二十秒	同
根室	同	十一時十九分四十秒	弱
釧路	同	十一時二十分〇秒	微

（以上四件中央氣象臺）

（一一）

○廣告

○醫術開業免狀紛失

一內科醫術開業免狀　第九二三一號

右紛失シタルニ附キ所在見聞ノ者ハ管轄廳ヘ屆出ツヘシ

明治二十六年八月三日　靜岡縣平民　秋山濤齋

內務省

○裁判所書記登用試驗及第者

今般本院ニ於テ擧行ノ裁判所書記登用試驗ニ及第ノ者左ノ如シ

山口縣士族　井下定丸
島根縣士族　岸卯三郎
山口縣平民　村田熊太郎
島根縣平民　弘中常四郎
島根縣平民　細田秀次郎
新潟縣士族　吉川充雅
島根縣平民　竹內常助
鳥取縣士族　林民一
三重縣平民　近坂勘次
廣島縣士族　田村猪三郎
島根縣平民　稻積義人
山口縣平民　吉野保介
廣島縣平民　黑瀨亮一
島根縣士族　平馬錦一郎
島根縣平民　岡眞三郎
愛媛縣士族　田久保萬次郎
島根縣平民　石橋長助
廣島縣平民　鞍掛熊市
山口縣平民　松永勉美
鳥取縣士族　足立菊藏
島根縣士族　樂泰
山口縣士族　今津章一
鳥取縣士族　岡田乙松
廣島縣平民　仁科敬之助
鳥取縣士族　山下貞男
山口縣士族　森脇永三郎
山口縣平民　田中紋次郎
廣島縣士族　中尾茂太郎
山口縣士族　筒井松五郎
廣島縣平民　宇都宮義彥
山口縣士族　日野一六
島根縣平民　近藤熊太郎
廣島縣平民　門前元吉郎
山口縣士族　飯田眞二郎
山口縣士族　阿武彥一
鳥取縣士族　今井龍三郎
島根縣平民　瀧原俊太郎

明治二十六年七月三十一日

廣島控訴院

裁判所書記登用試驗委員長　鶴丈一郎

○購買入札

第六九號

一小麥粉袋詰六貫匁入　一万二千貫匁

入札保證金ハ各自見積代價ノ百分ノ五、契約保證金ハ落札代價ノ百分ノ十、入札者ハ二年以來其營業ニ從事スル者ニ限ル

右競爭ニ附シ購買ス入札望ノ者ハ横須賀衣糧庫ニ出頭見本注文明細書及契約書案等熟覽ノ上本月十九日午前十時營業證明書及入札保證金相添ヘ同庫ヘ入

第3031号　本文

札スヘシ　同日午前十時二十分同庫ニ於テ開札ス
此契約ハ横須賀鎭守府監督部長八洲亨擔任ス
明治二十六年八月二日　横須賀鎭守府監督部

一紺小倉　曲尺　一万五千尺
一靴下　二万足
但シ入札保證金ハ各自見積代價ノ百分ノ六、契約保證金ハ落札代價ノ百分ノ十、入札者ハ二年以來該營業ニ從事スル者ニ限ル

右競買ス入札望ノ者ハ佐世保衣糧庫ニ就キ見本契約書案等ヲ熟覽シ來ル八月十四日午前九時營業證明書入札保證金ヲ添ヘ同庫ヘ入札書差出スヘシ　但シ同日午前十時同庫ニ於テ開札
此契約ハ佐世保鎭守府監督部長岩村兼善擔任ス
明治二十六年七月二十九日　佐世保鎭守府監督部

一大押印用ゴム板　八十箇
一小押印用ゴム板　千二百箇
此入札保證金八十六圓

右入札望ノ者ハ本月十八日マテニ當課調度掛ニ就キ見本及仕樣書入札人心得書契約書案等熟覽ノ上同十九日午前十時三十分限入札スヘシ　但シ開札ハ當日午前十一時當課ニ於テ執行ス
此契約ハ遞信大臣官房財務課長中橋德五郎締結ス
明治二十六年八月四日　遞信大臣官房財務課

○工事請負入札

一帝國大學法科大學教室煉瓦造一棟　此入札保證金七百圓
右請負望ノ者ハ當課建築掛ニ出頭シ繪圖面仕樣書竝ニ競爭契約手續等熟覽ノ上本月十九日午前十時入札保證金相添ヘ入札書差出スヘシ　但シ即時開札
此契約ハ文部大臣官房會計課長永井久一郎擔任ス
明治二十六年八月五日　文部大臣官房會計課

青森弘前間鐵道線路第二區ノ內
一築堤立三万二千六百五十三坪三合九勺一才
一切取立一万五千二十九坪六合二勺
一土留石垣面千二百六十七坪九合九勺四才
此入札保證金二千百圓

一濃石垣竝敷石四百八十四間
一道路付換築堤立三坪八合八勺二才
一道路付換切取立五千七百十八坪七勺六才
一川付換切取立七百三十四坪八合五勺三才

以上契約保證金ハ落札金高百分ノ十二、入札者ハ二年以上其種ノ工事ニ從事シタル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ從來其種ノ工事ニ從事シタルトキノ監督者若クハ請負ヲ命シタル者ノ證明書ヲ入札期日三日以前ニ鐵道廳青森出張所ニ差出シ其許可ヲ得テ設計書圖面箇所限リ明細書及工事請負規則契約書案現場等熟覽シ入札書ニ入札保證金ヲ添ヘ來ル八月十九日午前十時限前同所ニ差出スヘシ　但シ即時開札ス
此契約ハ青森出張所長技師本間英一郎擔當ス
明治二十六年八月五日　鐵道廳青森出張所

○入開札期日訂正

本月二日本欄掲載外注臨甲第四四號鋼板以下六廉外二點當部購買入札ノ件中本月十日ハ本月二十一日ノ誤
明治二十六年八月四日　横須賀鎭守府造船部

正誤

一昨三日本欄三五頁上欄無效貯金通帳ノ項二段十二行加藤つでハ加藤フデノ報告誤
遞信書記官

株式日本鐵道會社廣告

一日本鐵道會社株式ノ內　六十七株
右華族正四位公爵一條實輝所有ノ分今般世襲財產ト爲シ度旨同人ヨリ願出タル趣宮內大臣ヨリ被達候條故障アルモノハ來ル九月七日マテニ當社ヘ申出アルヘシ
但株券番號承知致度者ハ當社會計課ヘ申出アルヘシ
明治二十六年八月一日

一當會社株式ノ內　十株
右ハ華族正四位公爵一條實輝所有ノ分今般世襲財產ト致度旨出願ノ趣宮內大臣ヨリ被達候間故障アル向ハ來ル九月七日迄ニ當會社ヘ御申出アルヘシ
但株券番號承知致度向ハ當會社株式掛ヘ御申出アルヘシ
明治二十六年八月一日　日本郵船會社

一當會社株式ノ內　七十株
右ハ華族正四位公爵一條實輝所有ノ分今般世襲財產ト爲シ度旨同人ヨリ願出タル趣宮內大臣ヨリ被達タリ依テ該財產ニ關シ故障アル者ハ來ル九月七日マテニ當會社東京出張所ヘ申出アルヘシ
但株券番號承知セラレ度モノハ當會社東京出張所ヘ申出アルヘシ
明治二十六年八月一日　北海道炭礦鐵道會社

一當會社株式ノ內　八株
右ハ華族正四位公爵一條實輝所有ノ分今般世襲財產ト爲シ度旨同人ヨリ願出タル趣キ宮內大臣ヨリ被達タリ依テ該財產ニ關シ故障アルモノハ來ル九月七日マテニ當會社ヘ申出アルヘシ
但株券番號承知セラレ度モノハ當會社株式掛ヘ申出アルヘシ
明治二十六年八月一日　東京海上保險株式會社

○日本郵船會社汽船横濱出發表

今五日　午後六時　播磨丸　三宅、八丈、鳥島、小笠原島行
明六日　午前十一時　近江丸　(父島、母島)　荻ノ濱、函館小樽行
同日　正午十二時　高砂丸　神戸行
右高砂丸ハ本月十日神戸發馬關長崎對馬釜山仁川芝罘太沽牛莊行ノ肥後丸ニ接續ス
同日　午後二時　敦賀丸　四日市行

明後七日　午後四時　酒田丸　濱中厚岸行
同日　午後四時　熊本丸　新潟酒田本莊土崎行
本月八日　正午十二時　横濱丸　神戸馬關長崎上海行
右横濱丸ハ本月十四日長崎發釜山元山浦潮行ノ薩摩丸ニ接續ス
同九日　正午十二時　山城丸　神戸行

○郵便船出發表

○今五日午後二時四十三分本局締切横濱迄汽車送同地ニ於テ播磨丸ニ積込ミ八丈、鳥島小笠原島ヘ向ケ郵便差立
○明六日午前四時四十八分本局締切神戸迄汽車送同地ニ於テ陸奥丸ニ積込ミ大島琉球ヘ向ケ郵便差立
○本月九日午前四時四十八分本局締切神戸迄汽車送同地ニ於テ肥後丸ニ積込ミ釜山仁川芝罘ヘ向ケ郵便差立
○同日汽車便ヲ以テ上海芝罘天津及北京ヘノ郵便物締切時限
但シ神戸ニ於テ横濱丸ニ接續ノコト
(書留竝)　府下支局　午後七時　午後七時　本局　午後九時　午後九時
○同十日午前四時四十八分本局締切神戸迄汽車送同地ニ於テ横濱丸ニ積込ミ長崎發ノ薩摩丸ニ接續釜山元山浦汐ヘ向ケ郵便差立
○同十七日頃米國及歐洲ヘ向ケ郵便物差立ノ筈
○同二十四日頃加奈太便差立ノ筈
○同二十五日頃米國及歐洲ヘ向ケ郵便物差立ノ筈
明治二十六年八月五日　東京郵便電信局

○附錄　本日警視廳東京府公報四頁東京府下ヘ配付ス

明治二十五年三月三十一日遞信省認可　(一二)　印刷局印刷

第3031号　本文